平成 25 年 7 月 12 日

各　　位

会　社　名　株　式　会　社　ネ　ク　ス
代　表　者　名　代表取締役社長　　秋山　司
（ＪＡＳＤＡＱ・コード 6634）
問 合 わ せ 先
役 職 ・ 氏 名　代表取締役副社長兼経営企画部部長　石原　直樹
電　　話　03-5766-9870

平成 25 年 11 月期第２四半期連結業績予想値と決算値との差異及び営業外収益　（為替差益）計上に関するお知らせ

平成 25 年１月 21 日に公表いたしました平成 25 年 11 月期第２四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表いたします平成 25 年 11 月期第２四半期連結累計期間の実績値に差異が生じ、また営業外収益(為替差益)が発生しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

１．平成 25 年 11 月期第２四半期連結累計期間業績予想数値と決算数値との差異
（平成 24 年 12 月 1 日～平成 25 年５月 31 日）

（百万円未満切捨て）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（Ａ）	2,734	164	163	161	15.60
今回実績（Ｂ）	2,027	116	237	213	20.71
増減額（Ｂ－Ａ）	▲707	▲48	74	52	―
増減率（%）	▲25.9%	▲29.3%	45.4%	32.3%	―
（ご参考）前期第２四半期実績（平成 24 年 11 月期第２四半期）	―	―	―	―	―

（注）１．決算期変更により、平成 24 年 11 月期は４ヶ月（平成 24 年８月 1 日～平成 24 年 11 月 30 日）の変則決算であるため、平成 24 年 11 月期第２四半期の実績については記載しておりません。
２．当社は、平成 24 年９月 21 日開催の当社取締役会決議に基づき、平成 25 年６月１日付で、普通株式を 100 株に分割するとともに、１単元の株式の数を 100 株とする単元株制度を採用いたしました。このため、当該株式分割が、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、１株当たり四半期純利益を算出しております。

２．差異が生じた理由

売上高においては、当社が中核事業としているデバイス事業において、通信端末機器等の一部納品が第３四半期以降になった等の理由により、売上高は予想数値を 707 百万円下回る 2,027 百万円(予想数値比 25.9%減）となりました。

営業利益においては、デバイス事業における高収益案件の絞り込みによる売上総利益率の改善、支払条件の見直しによる仕入原価の削減、社内業務管理システムの効率化による販売管理費の削減等の取り組みが寄与しました。 一方、昨今の円安基調のため一部製品の仕入原価高騰の影響を受け、営業利益は予想数値を48百万円下回る116百万円（予想数値比29.3% 減）となりましたが、従前より取り組んでいた仕入原価安定策の一環であるデリバティブ取引（外国為替証拠金取引）が奏功し、営業利益減少分を上回る為替差益を営業外収益として計上しております。為替相場の変動による影響を考慮しない場合、営業利益は予想数値と同水準で推移しております。

経常利益においては、デリバティブ取引（外国為替証拠金取引）による為替差益を計上したことで、予想数値を74百万円上回る237百万円（予想数値比45.4%増）となり、四半期純利益は予想数値を52百万円上回る213百万円（予想数値比32.3%増）となりました。

なお、通期の売上高、当期純利益の予想数値は当初予想通り推移するものと見込んでおります。

（ご参考）平成25年11月期連結業績予想数値

（平成24年12月1日～平成25年11月30日）　　（百万円未満切捨て）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
連結業績予想	5,786	361	351	346	32.03

（注）1株当たり当期純利益については、株式分割、第三者割当増資及び新株予約権行使を加味した、通期の期中平均株式数10,802,513株により算定しております。

３．営業外収益（為替差益）の計上

平成25年11月期第２四半期連結累計期間において、為替相場の変動による為替差益116百万円を計上いたしました。

以　上